



第94号  
 令和6年7月発行  
 眞言宗 光明寺  
 宇都宮市野沢町342  
 TEL 665-0545  
 FAX 665-5422

**施餓鬼会のご案内**

**八月五日(月) 午前**

- 十時 密厳流遍照講師範による御詠歌
- 十時二十分 総本山特派布教師による法話
- 十一時 施餓鬼法要
- 十二時 塔婆配布

**【お施餓鬼塔婆のお渡しについて】**

八月五日十二時〜 お盆まで。

― 塔婆の引き取り時間 (八月六日〜) ー  
 午前六時三十分〜 午後六時まで

- ・遠方の方は秋の彼岸までお預かりいたします。
  - ・取りに来るのがむずかしい方
- 境内の供養塔にお供えいたしますのでご連絡下さい。
- 今年初盆を迎える方は、ぜひご参加下さい。

**初盆のご案内**

初盆は、希望する方のみ、お伺いいたします。

― 希望する方 ―

七月中にご連絡下さい。

【連絡先】

〇二八一六六五〇五四五 (光明寺)

※施餓鬼塔婆は、お盆中は仏壇(盆棚)に安置していただき送り盆にお墓(供養塔)にお納めください。

**お寺からのお願い**

- ◎住所・電話番号等の変更がありましたらお知らせ下さい。
- ◎境内墓地・上横倉霊園使用の方へ  
 ※墓地管理費は、共有部分の清掃管理、供花・塔婆等の処理に使用しています。
- ※各墓地内の除草は、各個人でお願い致します。
- ◎古塔婆置場は境内墓地の北西の角にあります。
- ◎墓地の継承、永代供養などでお悩みの方は、ご相談下さい。

**大般若法要のご案内**

十一月八日(金) 午前  
 十時から余興

十一時から大般若法要

十二時お札配布

お札は、十一月八日午後から十二月末日までに取りに来て下さい。

なお、大般若のお申込みは、例年同様七月中に送付する振り込み用紙に、大般若希望の有無を記入して頂き、護持会費と一緒に送金して下さい。

# 令和五年度光明寺護持会収支報告書

2023/04/01 から 2024/03/31

単位 円

科 目	収 入	支 出
繰 越 金	1,105,575	
会 費	4,410,000	
宗 派 課 金		672,600
保 険 料		1,010,382
分 担 金		106,510
特別会計へ		300,000
慶 弔 費		0
通信印刷費		578,616
諸 会 費		147,500
教 化 費		632,070
営 繕 費		2,007,728
計	5,515,575	5,455,406

※現金にて出納しました。

※右記残金相違なく保管しております。 60,169円

※確認書類(出納簿 領収書綴り)。

左記の通りご報告致します。 令和 6 年 5 月 31 日

護持会会長 藤村 真琴 ㊞

会 計 中山 利久 ㊞

会 計 藤村 真行 ㊞

左記決算書を監査したところ、諸帳簿、決算書

証ひょう書類等符合し違算ないことを証します。

令和 6 年 6 月 15 日

会 計 監 査 川久保敏男 ㊞

残金60,169円は次年度に繰り越します。

## 真言宗の教え (No.9) 葬儀と引導



「引導を渡す」とは、相手にこれが最後だと告げ、諦めさせるといふ意味の言葉です。本来は葬儀のときに、導師(僧侶)が故人に渡す作法のことです。

真言宗では、大日如来という仏さまから脈々伝わる教えを、師から弟子へと受け継いでいく灌頂という儀式があります。引導作法もこれが元になっています。故人に仏さまの教えを授け、仏さまの世界へと導き、故人の生前の徳を表す諡号を授け(戒名)、仏さまの世界から皆さんを見守っていくようにと

お願いする。この一連の流れが葬儀となります。

個人的には慣用句の意味と同様に、故人が亡くなったことに気づき、今生を諦め、安らかなところで旅立っていただくことも葬儀の大切なところだとも思います。ですから、遺族の方は、別れが名残惜しいとは思いますが、故人とのご縁に感謝し、命の繋がりを感じ、円満なところで送り出すこともひとつの葬儀の在り方なのではないでしょうか。



坂東三十三観音巡礼 (第三回) 報告

午前六時出発、一般道を走行し、「馬頭道の駅」で、休憩。その後いよいよ山奥の険しい道へ、野尻ドライパーも左右のミラー、上部の枝など確認しながら連続する急カーブを慎重に運転、枝が屋根にあたりながらも無事二十一番日輪寺に到着。「大子道の駅」ではクーラーボックス持参の参加者が、美味しそうな地元野菜など買っていました。次に二十二番佐竹寺を



22番佐竹寺



23番正福寺の急な階段

参拝し昭和の雰囲気ただよ「ドライブイン」で昼食、ここも茨城のお土産を沢山販売していました。午後は猛烈な暑さのなか、長い急な階段のある二十三番正福寺に四苦八苦。二十四番樂法寺ではクジヤクさんが羽を広げてお出迎え、二十五番大御堂で記念撮影、関東平野も一望できる素晴らしい景色に疲れが一気に取れました。光明寺には予定通り午後五時三十分無事到着。皆様お疲れ様でした。次回もよろしくお願いたします。



住職記



坂東三十三観音巡礼 (第三回) --25番大御堂にて--

# ◆ 坂東三十三観音巡礼(第4回)のご案内 ◆

《檀信徒の皆様と坂東三十三観音を巡るバスツアー(第4回)》のご案内。  
巡礼によって皆様の心豊かな人生を歩まれる一助となりますよう、  
皆様のご参加をお待ちしております。

※百観音とは秩父三十四観音、坂東三十三観音、西国三十三観音をいいます。



## 行程表

11月11日(月) 光明寺、午前6時出発

宇都宮 IC → 岩槻 IC → 12 番慈恩寺 → 岩槻 IC → 向島 IC → 13 番浅草寺 →  
駒形 IC → 新山下 IC → 中華街昼食 → 14 番弘明寺 → 花ノ木 IC → アクアライン →  
29 番千葉寺 → 松ヶ丘 IC → 外環 → 東北道 → 宇都宮 IC → 光明寺 (午後6時  
到着予定)

※今回はいつもより長い距離になります ※順番等変更になることがあります

- 参加費 17,500円(バス代、昼食代) ※参加人数により多少前後致します
- 参拝に必要なもの 輪袈裟、念珠、経本、詠歌法具(講員の方)
- 申し込み締め切り 9月末日までに、会費を添えて申し込みください。  
※定員になり次第締め切ります

## 編集後記

◎ 坂東霊場第四回を企画しました。今回は埼玉、東京、神奈川、千葉をまわるハードコースです。ご参加の皆様お体を鍛えておいてください。

◎ 今年も初盆の棚経は、申込制といたしますので宜しくお願います。

◎ 保護司を長年しておられますが今回誠にショッキングな事件が起き、これから先対象者とのように向き合うか、不安と葛藤が頭をよぎります。

住職記



昨年の施餓鬼会にて(法話、御詠歌指導の様子)